

「新」広島県動物愛護センター開庁について

1 要旨・目的

動物愛護の啓発機能を、これまで以上に強化した広島県動物愛護センターが、広島空港や中央森林公園など日常的に人が集まるエリアに、令和5年8月1日に移転する。新しい動物愛護センターは、県民がこれまで以上に訪れやすいよう、土/日/祝日も開館する。

開庁に際しては、令和5年7月30日に開庁式を、8月5日にオープニングイベントを開催する。

2 現状・背景

広島県では、收容された犬猫の譲渡の促進が課題となっており、新しい動物愛護センターは、この課題への対応に必要な機能を中心に整備を進めてきた。

新しい動物愛護センターの基本コンセプトは、「譲渡促進のための施設」、「命について学ぶ施設」、「人が集まる施設」の3つで、動物愛護教育を通じて「命の大切さ」を発信していく。

3 概要

(1) 実施主体

広島県（PFI事業、受託者：広島未来動物共生株式会社）

(2) 実施日

令和5年7月30日（日） 開庁式

令和5年8月5日（土） オープニングイベント

(3) 場所

動物愛護センター（三原市本郷町上北方字用倉山 11352 番）



(4) 実施内容

ア 開庁式

式典、テープカット、施設見学等

イ オープニングイベント

- ・大西ライオンさんによるトークショー
- ・県と共に動物愛護センターを運営する「広島未来動物共生株式会社」と八天堂がコラボした犬猫の肉球を模したパンの無料配布
- ・子供も楽しめる缶バッジ作り、わんにゃんダルマの作成などのワークショップ